

みて! よんで! いっ?

ぎかいのひろば

就職試験
合格

原一浩

よく見て
判断

柴中汰粹

粉骨砕身

浦野貴斗

専門学校
合格

田中咲帆

失敗を
恐れず
前へ

米町舞広

レスリング
日本一

赤坂和哉

挑戦

赤坂美涼

自立

大谷一聖

どんなこと
も本気で

寺尾仁雄

目指すは
看護師

蔵谷早紀

A あたり前のことを
B ばかみたいに
C ちゃんとやる!!

稲岡ももな

一心不乱

平田彩斗

いいね!



Follow me!



志賀町議会



志賀高校の 魅力は？ 取り組みは？

今回は志賀高等学校の3年生お二人に、志賀高校のこと、志賀町のことをお聞きしました。



志賀高校の特色・ 魅力はなんですか？

志賀高校は生徒数は少ないですけど、クラスの間が仲良しです。
先生との距離も近く、進学や就職の個別面接でも手厚い指導を頂いています。

石川県立志賀高等学校は平成21年4月に県立高浜高等学校と県立富来高等学校が合併した学校です。
現在は「普通科普通コース」と「普通科ビジネス・福祉コース」に100名の生徒が在籍し、希望する進路に向けて日々頑張っています。
部活動ではレスリング部や射撃部が毎年のように全国大会へ出場しています。
生徒会活動も盛んで、挨拶運動をはじめ、町と連携した取組もたくさん行っています。

今取り組んでいることは どんなことですか？

昨年から「総合的な探究の時間」の一環として、廃校を使つてのイベント「志賀フェス」を旧西海小学校で行っています。

特色ある取組として、「教科の枠を超えた授業」があります。違う教科の先生2人がペアになって、1日だけの限定授業を行います。いつもとは違う授業で楽しく学ぶことができます。
中学生対象の体験入学では生徒自身で学校説明を行っています。
部活動では、他校との合同練習も行っており、全国優勝した学校の先生から指導を受けるなど、みんなで切磋琢磨しています。
また、経済的なサポートや練習環境も整っていると思います。

地域の人と協力して、縁日やさくら貝を使ったアクセサリー作り、竹とんぼ飛ばし大会、射撃体験などを行いました。
昨年は親子連れや高齢者など400人位が集まって、たいへん好評でした。
今年も10月22日に開催を予定しています。昨年のプログラムに加え、町の企業とも連携しながらやってみようという計画です。
今年ももっと多くの人を集めるため、高校の公式SNSを開設しました。

志賀高校では県内でも珍しい支援を行っています。

①昼食提供 ②通学費補助 など

その他、支援制度や
高校の情報についてはこちら →



昨年の志賀フェスの様子
(志賀高校HPより)

先生から見た 生徒は？

みんな素直で、なんでもやってみようという子達です。志賀フェスも先生が勧めた訳ではなく、生徒たちが考えてやっています。

やってみようという行動に移すところがいいと思います。

好きなこと、楽しいこと、わくわくすることに対してのエネルギーがすごくあります。

一点、更なる成長を求めるとしたら、どんなにたいへんなことでも我慢強く取り組み始めるようになってほしいと思います。



生徒のことを熱く語る磯波先生

町に望むことは ありますか？

遊ぶ場所があまりないのが残念です。大きいデパートがあれば働き口も増え、買い物もできるので趣味も広がれると思います。志賀高校に県内外から生徒が集まれるような環境があればいいと思います。

夜ランニングをすることがあるので、道を明るくしてほしいです。



志賀高校Instagramはこちらから↑

志賀高校の公式Instagramをはじめました。
みなさん、ぜひフォローしてください！

議会から

インタビューに答えてくれた3年生の高山さん、岡田さん。一つ一つの質問に少し考えながらも、しっかり答えてくださいました。将来の夢を語るお二人の表情が頼もしく印象的でした。

表紙撮影に協力してくれた12人の生徒さん達、それぞれの目標に向かって進んでほしいと思います。

磯波先生はじめ皆さんにはお忙しい中ご協力頂き、ありがとうございました。

志賀町議会はこれからも志賀高校を応援します！



(前列左から)磯波先生、高山さん、岡田さん、江上校長

聞かせてください！

あなたの

声

議案や町の事業について、町民の皆さんからご意見を伺います。

6月補正予算

子育て世帯生活支援給付金給付事業
… 6703 万円

(概要)

子育て支援のため、子ども一人当たり
35,000円を給付。(所得制限なし、18歳まで)
対象：1,905人

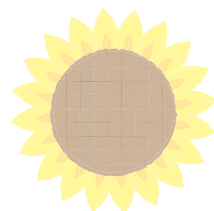
- 現金の支給はありがたいと思う。もらった方は有効に使ってほしい。(50代 女性)
- 一人あたり5万円を上限として、所得に応じて考えてもよいのでは。(30代 女性)
- 価格高騰による負担増を踏まえ、子ども達に給付することに効果があったかを検証することが今後何らかの手助けになるのでは。単にバラマキにならないことを信じます。(60代 男性)



- 子どもが小さい時の金額を少なくして、その分中学校以上になったら金額を多くしてほしい。(40代 男性)
- 支給されることはうれしいが、一時的な支援よりも継続して受けられる支援の方がありがたいと思う。(30代 女性)



町の子育て支援は
とても充実していると
感じる。
(60代男性)



いい支援がたくさん
ある。
もっとアピールすれば。
(50代女性)

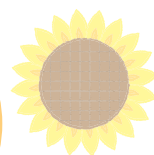
町の子育て支援への ご意見をお聞きました

今の給付金をやめてその予算を志賀町内で習い事をする子ども達への支援金にまわすと“何かやってみよう”というときのきっかけになり、結果、志賀町の活性化に繋がると思うので、そのような未来への考えもお願いします。(40代男性)

ふるさと志賀産米は
毎年利用しています。
子どもにも好評です。
(50代男性)

子ども医療費助成事業
出産おめでとう祝金
多子世帯入学祝金交付、学校給食費助成制度
産前・産後等ヘルパー派遣事業
ふるさと志賀産米学生応援事業
学習サポート事業 など

子育て支援につ
いてはとても充実
していると思う。
(40代男性)



児童手当については、小学校
になってからの方がお金がか
かってきているので、金額設
定はどのように決めているの
かなと思いました。
(30代女性)



6月定例会

議決結果

令和5年6月6日から20日の15日間で開催し、以下の議案を審議しました。

※議長は採決に加わりません。



議案番号	議案名と主な内容（議案名は一部省略してあります）	議決結果
議案 33	令和5年度一般会計補正予算（第2号） …歳入では、国の内示に伴う電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金、除雪トラック購入に係る社会資本整備総合交付金（防災・安全交付金）の増額を主とし、歳出では、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金を活用して実施する子育て世帯生活支援給付金給付事業のほか、除雪トラックの購入、落雷により被害を受けた放射線防護施設の火災通報装置及び自家発電機の修繕に要する経費の増額を主として、所要額を補正。 補正額：1億1039万円 予算額：125億5842万円	可決 賛11 反0
34	印鑑条例の一部を改正する条例 …公的個人認証法の一部改正に伴い、コンビニ交付の申請方法に電子証明書の機能を搭載した移動端末設備（スマートフォン）が追加されたことから、所要の改正。	可決 賛9 反2
35	財産の取得「凍結防止剤散布車」 …凍結防止剤散布車を購入するにあたり、北陸重機株式会社代表取締役 馳部 茂義から2409万円で取得。	可決 賛11 反0
36	財産の取得「先進的海洋センター整備事業等用地」 …先進的海洋センター整備事業等用地を購入するにあたり、富来領家町区（区長 山本 政人）から2億7045万円で取得。	可決 賛11 反0
37	石川県市町村職員退職手当組合理約の一部変更 …石川県市町村職員退職手当組合を組織する手取川流域環境衛生事業組合が令和5年3月31日付けで解散したことに伴い、組合理約を変更するにあたり、構成市町の議会の議決が必要のため。	可決 賛11 反0
発委 2	町議会議員の請負の状況の公表に関する条例 …地方自治法の一部を改正する法律により、議会の議員に係る請負に関する規則の明確化及び緩和がなされることとなったため、請負の状況の透明性を確保し、議会の運営の公正及び事務の執行の適正を図ることとするもの。	可決 賛11 反0

議案に対する 討論

討論とは、議案や請願に対し、議員が自己の賛否の意見を表明し、その理由を述べて他の議員を自己の意見に賛同させることを目的とする発言です。



討論する
中谷松助議員

中谷 松助 議員

議案第34号 マイナンバーとマイナンバーカードを巡るトラブルが相次いでいる中、さらなる活用拡大促進につながる改正を拙速に決めるのではなく、町民の安心・安全確保、個人情報保護の立場から一旦立ち止まり、国の検証を待ってからでもいいのではないかとこの立場から、**反対**する。

現地視察

議案第36号 先進的海洋センター整備事業等用地について、現地視察を行いました。

先進的海洋センター整備事業：

富来地域の賑わい創出を目的として計画された事業。スケートボードなどのニュースポーツ場や交流施設などを集約した拠点施設を整備する。



取得予定地であるシーサイドヴィラ渤海横のテニスコート

令和5年奥能登地震で被災されました全ての皆様に 心からお見舞い申し上げます

珠洲市・能登町に 災害見舞金

5月5日、石川県能登地方で大きな地震が発生し、震源に近い珠洲市では最大深度6強が観測されました。

被災地では人的被害をはじめ、土砂崩れや道路の法面崩落、建物の損壊など大きな被害に見舞われました。

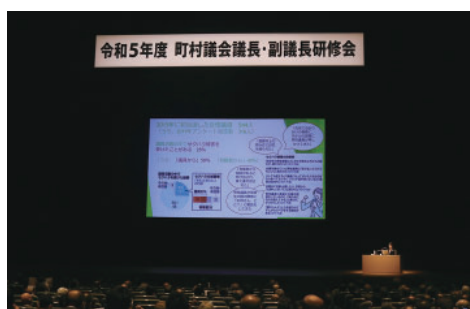
この地震により、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げるとともに、被害に遭われた方々に心からお見舞いを申し上げます。

町議会では、被災地の復興支援に役立ててもらうため、全議員から1人あたり2万円を集め、珠洲市と能登町へそれぞれ12万円ずつお渡ししました。

町村議会議長会 議長・副議長研修参加

5月23日、東京国際フォーラムにおいて、令和5年度町村議会議長・副議長研修会が開催されました。

研修会では、全国的に問題となっている議員のなり手不足問題、議会改革及び住民のためのデジタル活用法の講演がありました。



全国から1,300人の議長・副議長が参加

若手職員 議会を傍聴

6月13日 定例会2日目
(一般質問)

町職員として議会の知識を得て、今後の業務の参考とすることや市政の考え方、方向性を学ぶことを目的に若手職員が議会本会議を傍聴しました。

職員研修の一環として本会議の傍聴を行ったのは昨年3月に続いて2回目となります。議会本会議は町ケーブルテレビやYouTubeでも放映していますが、皆さんもぜひ議場に足を運び、議会をご覧ください。

本会議を傍聴するには



- ① 役場2階の議会事務局で「傍聴証」を受け取ります。



- ② 「傍聴証」を首にかけて3階の傍聴席に入ります。

傍聴席では

- ・必ず係員の指示に従ってください。
- ・携帯電話は、マナーモードにするか電源を切ってください。
- ・カメラやビデオカメラの類の持ち込みはできません。

4氏が登壇

町政を問う！

【一般質問とは】

議員が町政一般について、報告や説明を求め、質問することをいいます。

1人あたりの持ち時間は答弁を含めて40分です。



南 正紀 議員

(8 ページ)

- 1 伝統芸能・文化等の継承に対する支援について
- 2 町祭再開について
- 3 移住者支援について



堂下 健一 議員

(9 ページ)

- 1 空き家問題について
- 2 特別天然記念物と有機栽培・学校給食について
- 3 教員の充足について



梢 正美 議員

(10 ページ)

- 1 「こども家庭庁」設置に伴う町の取組を問う
- 2 志賀小学校の駐車場確保の現状と今後の具体的な対策を問う
- 3 長寿社会における学習者の主体的な学びの支援と学びの環境整備に対して問う



中谷 松助 議員

(11 ページ)

- 1 原発から再エネで電気料金の引き下げを求めよ
- 2 住宅リフォーム助成制度の創設を
- 3 国県道センターラインのはっきり明示を求めよ
- 4 「笹波美知の駅」トイレの改修、展望台の整備を
- 5 小中学生給食費の完全無償化を
- 6 補聴器購入助成制度の創設を
- 7 地域猫への不妊去勢手術の助成を

ぜひ、動画をご覧ください。





南 正紀 議員

伝統芸能・文化等に支援を

地域の機運を高めてほしい 町長

南

お祭りや年中行事の中止が続いたことで、各地の伝統的文化等の継承が困難になるのではと危惧する声を多く聞く。地域の伝統芸能・文化・年中行事等の継承に注力する地域や団体等にどのような支援が行えるのか、町長の考えは。

町長

地域の伝統文化の継承には、地元区民、関係者の熱意が不可欠であり、地域で機運を高めながら、伝統文化の継承に繋げていただきたい。

本年度、地域の伝統行事である稗造地区の「粗朶漁」、志加浦地区の「おしょうらい」の二つを映像記録として残すことを予定している。

地域の伝統文化の保存・継承にかかる補助制度の創設についても検討したい。



地域の伝統行事「おしょうらい」

官民一体となった

持続可能なイベント開催を

多様化するニーズに対応

南

コロナ禍による行動制限の中、長期にわたり娯楽やイベントが制約を強いられ、多様な町民の皆様のイベントの開催を求めているのではないかと。

官民一体となった、持続可能なイベントの開催を求めるが、町祭再開について、考えを聞く。

商工観光課長

志向の変化や新たな価値観により、従来からの在り方が見直されつつあることから、町としても、行政主導から各種団体が実施するものへと移行することで、多様化するニーズに対応できるものと考えている。



富来商工会が主催する花火大会

商工観光課長

その他の質問

南

移住支援金の創設を。

ふるさと創生室長

移住希望者の交通費補助は、現行どおり、県の補助制度を活用していただくことが適当であると考えている。

議員のひとこと

一般質問の答弁においてよく使われるのが、「検討します。」
前向きに検討するのか、とりあえず検討するのか、しっかりと見極め、次の質問に備えたい。



堂下 健一 議員

特別天然記念物と 有機栽培・学校給食を問う

取り組む意向の地区があれば

支援していく

農林水産課長

堂下

国は有機農業に取り組む「オーガニックビレッジ」を25年までに全国で1000市町村つくることを政策として掲げ、有機栽培米の学校給食導入、栽培技術のマニュアル化などに支援するとしている。トキの放鳥受け入れモデル事業では、農薬の5割減が課されており、この制度を活用してはどうか。

農林水産課長

有機農業への機運が高まり、オーガニックビレッジに向け

て取り組む意向のある地区がでてくれば、国の支援を活用し、支援を行いたい。

学校給食への提供は、有機栽培の認証を得た栽培農家

が本町にいないことや安定供給価格面で課題があり、現時点では難しいものと考えている。

現在県では、特別栽培米の学校給食への提供について、県内全市町を対象に調整をしており、本町でもトキのモデル地域で栽培された特別栽培米を学校給食に提供する方向で、栽培農家やJA等と調整を行っている。

今後とも県の動向を注視しながら、安全・安心な食材提供に努めていきたい。

議員の

ひとこと

有機米給食、取り組む絶好の機会なのに。

空き家問題を問う

強い危機感、地域全体で取り組む必要がある 町長

堂下

空き家が放置され、このままの状態では将来的に危険な存在となることは避けられない。

①危険な空き家(特定空き家)と認定されているのは何軒か。

②空き家を借りて生活を始めた人はいるか。

③地震での倒壊が問題視されているが、具体的な対応策は。

④解体費用や固定資産税の問題で解体をためらう人もいる。税法の改正も含めて関係機関と協議していくべきではないか。

町長

町としても強い危機感を持っており、地域全体で空き家問題に取り組んでいく必要があると考える。

まち整備課長

①これまでに15軒が認定され、現在は解体が進み、残り10軒となっている。

②19世帯と把握している。

③危険な状態が切迫している場合には、防護網等による飛散防止など最小限の応

急措置で対応している。

税務課長

④税法や関係法令等に基づき、適切に対応する。

その他の質問

堂下

教員の充足状況と残業の実態を聞く。

教育長

町内小中学校の教職員の配置状況は、充足している。

ICT支援員、部活動指導員、ハートフル相談員を配置し、教職員の負担軽減を図ってきた。

県と連携し、教育実習を通じて、教育に対する熱い思い、やりがいを伝え、充実した仕事の様子を見せるなどし、教員志願者への意識を高められるように働きかけていく。



梢 正美 議員

少子化対策を問う

子育て環境の充実を図る 町長

梢

少子化対策は、先を見据えた効果的な取組が必要と考えるが、町の考えは、現在実施している育児支援教室・子育て相談などの対策は。

町長

若い世代の流失を食止めるため、移住・定住対策を推進し、雇用対策と経済支援に努める。

子ども・子育てに関する対応をワンストップで行い切れ目のない支援を継続・強化している。

安心して出産・子育てができるよう子育て環境の充実を図る。

子育て支援課長

今年度から、新たに「産前・産後等ヘルパー派遣事業」を創設し、子育て世帯の不安の解消や負担の軽減を図る。

新たな相談があれば随時対応し、来庁が困難な場合、事前の申込みでオンライン相談も実施している。

デジタルこども手帳「てくてく」を導入し、子育て支援情報を提供している。



スマートフォンなどで使える、デジタルこども手帳「てくてく」

志賀小の駐車場確保を求める

駐車場整備を予定

教育長

梢

志賀小児童保護者から「大きな催しに対し、駐車場確保が難しい」との声がある。

子育て当事者のニーズに対し、柔軟に対応できる環境整備を求める。

教育長

授業参観や運動会については現在同様、西山台の防災公園を臨時駐車場として利用し、マイクロバスによる送迎を実施する。駐車場不足の解消に向け、昨年度学校に隣接している土地を購入しており、新たに駐車場として整備する予定である。

その他の質問

梢

学びの支援と環境整備は。

生涯学習課長

団体活動への補助金や各種教室への支援を行い、環境整備の充実に努める。

議員の

ひとこと

今後、対応に心掛けてくださると聞けてほっとします。



中谷 松助 議員

原発から再エネで 電気料金の引き下げを求めよ

国のGXの実現に 向けた政策を注視

町長

中谷

大手電力7社の電気料金が大幅に値上げされた。

国や県には原発や石炭火発をやめて再生可能エネルギーに切り替えることを伝え、北陸電力には電気料金を低く求めるべきと思うが、考えは。

町長

再生可能エネルギーは、自然エネルギーを活用したクリーンなエネルギーと言えるが、一方で、季節や天候などの自然条件の影響を受け、安定供給が難しい電源であり、安定的に発電できる原子力や水力・火力などのベースロード電源も必要と考える。

電気料金の値上げによって、住民生活に与える影響が懸念されるところではあるが、町としては国のGX（グリーン・トランスフォーメーション）の実現に向けた政策を注視していきたい。

「GX（グリーン・トランスフォーメーション）」

クリーンなエネルギーを活用していくための変革やその実現に向けた活動のこと。

「笹波美知の駅」

展望台の整備を

早期の改修を要望

まち整備課長

中谷

笹波美知の駅のトイレは使用停止、展望台はロープが張っており、草木も生えたままである。

展望台からは岩肌の美しいくぐり岩や閑野鼻の一部を眼下に見る事が出来る、素晴らしい所だ。

交流人口の拡大につながるように、トイレの改修と展望台の整備を求める。

まち整備課長

県では9月末にトイレの改修を見込んでいます。

展望広場の東屋や木製ベンチは老朽化による破損のため立ち入りを禁止しており、早期の改修を県に要望している。

施設周辺の除草など、今後も景観に配慮した維持管理を行っていく。

その他の質問

中谷

地域猫への不妊去勢手術の助成を。

環境安全課長

地域猫活動をするにあたって、地域住民の理解を得られているのか、実態把握に努めていく。

猫を飼われる皆様には責任ある飼い方をお願いする。

中谷

小中学校給食費の完全無償化を。

教育長

今のところ実施する予定はない。

中谷

高齢者の難聴に対する補聴器購入助成制度の創設を。

健康福祉課長

町独自の助成は考えていない。

中谷

住宅リフォーム助成制度の創設を。

まち整備課長

対象を拡大することは考えていない。

中谷

国道センターラインのはっきり明示を求めよ。

まち整備課長

県に対応を求める。

議員のひとこと

引き続き求めてまいります。

す。

「支援・」指導お願いします。

みて！よんで！して！

志賀町議会

令和5年5月9日から新体制でスタートした志賀町議会。

皆さんに知ってほしい「議会の数字」にスポットを当てます。

志賀町議会の数字を
“みて！よんで！して！”



議員定数

2023 年

12 人

2005 年(合併時)

30 人

議員一人に対する 町民の人数

1545 人

793 人

報酬月額

(令和5年5月から)

議 長 369,000 円

副議長 317,000 円

議 員 299,000 円

平均当選回数

4.9 回

※合併以前の当選を含む

最多当選回数 8 回

最少当選回数 1 回

平均年齢

63 歳

※令和5年5月現在

最年長 74 歳

最年少 45 歳

平均在職年数

14.5 年

最長 25 年

最少 0 年



会議開催日数	69日（本会議13日、委員会56日）
審議案件数	109件（うち、議員提出11件）
一般質問数	72件

※令和4年中

議長の活動（令和4年）

式典	27回
会議	36回
研修・要望活動など	26回

議会だより発行数

年4回（町内全世帯へ配布）

ケーブルテレビ放送回数

20回／年



議会費

（令和5年当初の全体予算）

121,847,000円

（うち、主な予算） 単位：円

議員報酬手当	57,464,000
職員給与費	35,516,000
交際費	367,000
印刷製本費	1,856,000
議会活動経費	6,822,000

議会ホームページはこちらから



今回は、 志賀町に移住された 志賀の郷の大竹さんご夫妻 にお話しをお聞きしました。

お聞きしました 志賀町のこころ しかまち LIFE



ご夫妻が経営するお店「SAWA」で提供されているピザ（左）と大竹さんが製作している木工製品（右）。

出身はどちらですか。また志賀町に住んで何年になりますか。

東京都出身で、志賀町に移って16年になります。

志賀町に移住された理由は何ですか。

田舎暮らしに憧れていたこと、空気のいいところに住みたかったからです。

仕事の関係で石川県や志賀町の人と仲良くなって行き来するようになり、それならいっそのこと移住もうということになりました。

東京に住んでいる時より親戚が集まる機会が増えて、近くなったと感じます。

コロナの期間は会えなかったが、みんなこちらに来ることを楽しみにしています。

好きな場所、食べ物はありますか。

安部屋海岸、千鳥ヶ浜の夕日がきれい。志賀町だけではなく、能登全体を気に入っています。すいか、ころ柿、牡蠣もおいしい。ころ柿は日本一。親戚・友達にも贈っているが、みんな心待ちにしている、毎年贈る件数が増えてたいへんです(笑)。



仲良しの大竹さんご夫妻。お店の名前もお二人の名前から付けたそうです。

なんでもアピールどうぞ。

どなたでも気軽にお越しください！

SAWA COFFEE&PIZZA TEL 080-6364-6180



編集後記

町の皆様の声を多く取り入れた広報づくりを目指しています。

皆様のご意見・ご感想を、ぜひお聞かせください。

(表谷)

しかまちLIFEの申込・議会にお問合せなどありましたら、ホームページの入力フォームをご利用下さい。



お知らせ

9月定例会本会議の日程(予定)です。傍聴に来ませんか。

8/29 (火)	本会議 10:00	議案の上程 (町長が町の近況や議案説明をします。)
9/5 (火)	本会議 10:00	一般質問 (議員が町政について質問をします。)
9/15 (金)	本会議 14:00	議案の採決 (議案の可否について決定をします。)

発行責任者	議長 福田 晃悦
議会広報特別委員会	委員長 表谷 茂浩
副委員長	南 正紀
委員	寺井 強
委員	南 政夫
委員	富澤 軒康